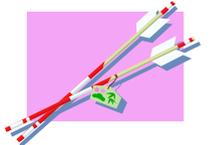




新年明けましておめでとうございます。リバーキーパーズの皆様方におかれましてもお元気で新年をお迎えのことと存じます。「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」という言葉にあるように、何事もまず始めに計画を立てることが大事です。今年も計画(夢や目標)を実現出来るように、頑張っていきましょう。

今回は、「土器川の四国遍路」と「構造物のデザイン」についてお知らせします。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。



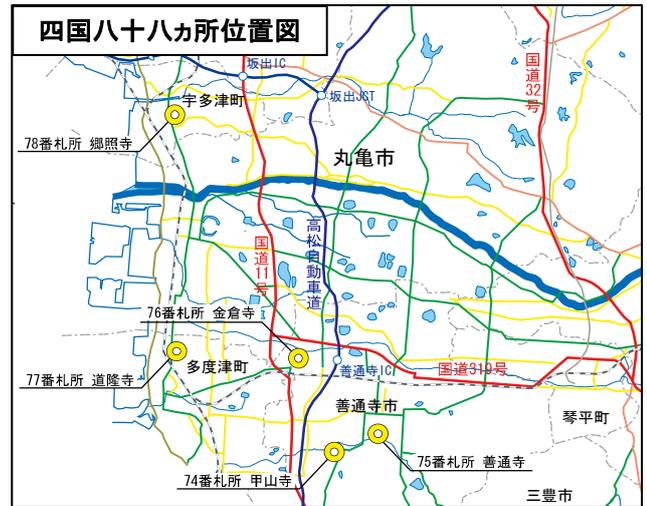
キーワード: 土器川の四国遍路

土器川周辺の寺院で初詣してみませんか？

○概要

四国は古代から修行の地とされ、平安時代に弘法大師・空海も修行しました。その場所や足跡を巡り歩き始めたのが、四国遍路の始まりです。全行程 1450km の四国を一周する遍路巡拝は八十八の煩惱を取り除き、心身を磨く修行の旅です。江戸時代には、修行僧だけでなく、一般庶民にも広まり、現在にいたっています。

善通寺生まれの空海ゆかりの地である土器川周辺には74番甲山寺から、78番郷照寺があります。



○寺院の紹介

74番札所 甲山寺



嵯峨天皇の勅命でまんのう池を完成させた後、当寺を建立したといわれています。本尊は大師作の薬師如来で、カブトに似ている甲山にあることに寺名は由来しています。

75番札所 善通寺



善通寺は真言宗善通寺派の総本山で、開祖は弘法大師であります。寺名は父善通の名をとったといわれています。高野山よりも、東寺よりも古く、真言宗では最古の寺といわれています。

この時期、初詣にもいいし、この5箇所を順番に巡るのも面白いよね。



そうだね！皆さんも四国遍路の気分を味わってみてはいかがでしょう？



